

ウィズ 64 回生学年だより「WITH」 ～ 共に学び、共に支えあい、共に感動する学年 ～

生徒作文「トライやる・ウィーク」

「トライやる・ウィークを終えて」

私は、トライやる・ウィークで働くことの大変さや楽しさを学びました。私がお世話になった事業所は猫カフェで、猫と触れ合う機会がたくさんありました。今まで、猫と触れ合ったことが一度もなかったの、事業所に行くと決まっからは不安が大きかったです。しかし、実際に行ってみると事業所の方が優しく丁寧に教えて下さったおかげで、安心して楽しく活動することが出来ました。

5日間、大変なこともたくさんありました。特に日々の掃除や健康管理が想像以上に大変で、印象に残っています。事業所の方が朝の開店準備の後に、少しゆっくりできる時間をつくってくれました。その時に、猫と触れ合ったり、猫が膝に乗ってきてくれたりすると、忙しい朝の開店準備も頑張ったよかったと心の底から思いました。普段、お店にお客さんとして行くことしかないので、お店の裏側はこんなに大変で忙しいのだと今回の活動を通して気付きました。それなのに、お客さんが過ごしやすいようにどうしたらいいかを常に考えている事業所の方は本当に凄いなと思いました。私が働くようになったときは、事業者の方のようにお客さんのことを一番に考えたいです。

トライやる・ウィークを通して、学校生活では経験できない貴重な体験ができました。またこのような機会があれば、積極的に取り組みたいと思います。トライやる・ウィークで気付いた、働いてくれている人への感謝の気持ちを忘れずに、これからも過ごしていきたいです。



「トライやる・ウィークで学んだこと」

私は、このトライやる・ウィークを通して人とのつながりの大切さを学びました。

私は昔から子どもが大好きで、弟も2人いるので今回、こども園に行けることを知ったときは、とてもわくわくしていました。事前訪問で、園内を案内してもらったときに、いろんな子供たちが挨拶してくれてとても嬉しかったです。私は、あまり触れたことのない一歳児の担当になりました。1日目、緊張と楽しみを持ちながら部屋に入ると早速1人の男の子が私のところに来てくれました。私はそれがとても嬉しかったです。初日から、食事前の手洗い、昼寝の布団ひき、机の片付けなど先生の手伝いもしながら、子供と遊ぶ毎日をお過ごしました。一生懸命に遊んでいた、絵本を読んでいる姿がとてもかわいらしく、ずっと癒されていました。でも疲れることもたくさんありました。同じ絵本を何回も読んだり、全然寝なかったり、いつもとは違うことで慣れないこともたくさんあったけれど、そんな時に先生方が助けてくれたのでとても気が楽になりました。

ある日、私が子供と遊んでいると、2人の先生が「保育士に絶対向いてるよ」と言って頂きました。私はそれがとても嬉しかったです。将来のことを考えるきっかけにもなりました。事業所が一緒の方に親切にして頂き、本当にいい思い出がたくさんできました。

私はこの経験を通して、人とのつながりの大切さや、将来の夢を考えるきっかけをもつことができました。本当にとてもいい経験になったので、これからの生活に生かされるように頑張りたいです。

「慣れない仕事と緊張感、その先にある達成感」

「ジュー、ジュー」ハンバーグが熱々のフライパンの上に乗る、飛び跳ねる油の音が厨房からよく聴こえる。お客様が注文したのを運ぶ時、天井の照明がハンバーグを照らす、鉄板を丸ごと覆うような大きなハンバーグに僕はそれを何度食べたいと思ったのか。

トライやる・ウィークの一週間が始まった。

僕はドキドキしながら事業所の中に入ってしまった。お店の開店は11時から。それまでは開店準備をします。店内をガーッと掃除機で掃除をした後、お店を開けると、早速お客さんが入ってきました。僕は威勢よく、「いらっしゃいませ！」と言いました。厨房では、ご飯を入れたり、サラダを入れたりといった活動をしました。

水曜日になると、帰ってから疲れがどっと押し寄せてきました。そしてその日以降、仕事がうまく出来なくなっていました。これは自分でもびっくりして、事業所の方にも言われてしまいました。

ついに迎えた最終日、僕は「今日で最後なんだ」と思いながら行きました。この1週間、長いようで短かったです。特に活動に変わりはありませんでしたが、いい経験をさせていただきました。たまにお客さんが「トライやる、頑張ってるね」と言ってくれるので、とても「頑張るぞー」という気持ちになれました。

初めは慣れなくても、徐々に慣れていくことが重要だと気付きました。最も大切なことは、一生懸命に、最後までやり抜くことだとこの体験を通じて感じたことです。

活動が終わって、事業所を出る時に、自分の心には大きな達成感がありました。



「感謝の言葉」

私がトライやる・ウィークで学んだことは、「仕事をする楽しさと、感謝をされる喜び」です。

私がお世話になった事業所はお蕎麦屋さんで、とっても人気なお店でした。飲食店で大事なことはお客様に対する笑顔と、自分に自信を持つことでした。

なぜ自分に自信がなかったらダメなのかと言うと、「いらっしゃいませ」や、「ありがとうございます」が大きな声で言えなくなるからです。

私が自分で働いてみて難しかったことは、メニューを覚えることでした。メニューがまずわからないと何を注文されているのが全く分からなかったのので、まず一番初めにメニュー表を覚えしました。よく注文されるメニューを覚えて、さらに別のメニューを覚えしました。

私が仕事をしてうれしかったことは、ご飯を食べた後に「おいしかったです」、「ありがとうございます」と笑顔で言って頂いたことです。その時に、仕事をしてよかったなと、感謝をされるのがこんなにも嬉しいことなんだと感じました。

私はこの5日間を通して、「仕事をする楽しさ」と「感謝される嬉しさ」を感じることができました。仕事は休む時もなく疲れるけど、褒めて頂いたり、感謝されるともっと頑張ろうという気持ちになります。そして、またこれからもこういう機会があれば全力で取り組み、楽しもうと思います。トライやる・ウィークを通してたくさん大切なことを学ぶことができて良かったです。